



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 33

発行 令和2年11月27日
発行責任者 校長 菅野 靖



五箇音頭の音源を集録本番 無事終了

11月26日(木)に、映像制作会社「スマイルピクチャーズ」の金藏さんとアシスタントの坂井さんが機材を搬入し、全校生で「五箇音頭」の集録を行いました。集録の様子もビデオに収めることもあり、生徒は、始めは緊張した面持ちで臨んでいましたが、練習そして本番と集録が進むうちに、徐々に表情が和らぎ、4回目の集録では笑顔で歌うことができました。最後に、五箇音頭の曲に入れる手拍子を録音し、収録は終了しました。今回の「五箇音頭」のリニューアルを企画した「住みよい五箇をつくる会」の会長の薄井さんと理事の齋藤さんが収録に立ち会ってくださり、「この五箇地区を愛して、これからもふるさとを大切にしてください」との話をいただきました。

この素晴らしい体験は、今、NHKの連続テレビ小説「エール」が放送されているからこそ実現されたものです。小学校の運動会の「五箇音頭」の音源が古くて、どうにか新しくならないかと資料を探していたところ、「五箇音頭」の歌詞が見つかり、そこには、古関裕而さんが編曲したと記されていました。古関裕而さんが編曲ようになった経緯は、借宿の造り酒屋(大谷醸造)が本宮市の造り酒屋(大天狗酒造)と親交があり、その本宮の造り酒屋の親戚が福島三羽烏(作曲家:古関裕而、作詞家:野村俊夫、歌手:伊藤久男)の一人の伊藤久男さんであり、その繋がり、古関裕而さんに「五箇音頭」の編曲を依頼したとのこと。様々な巡り合わせにより、今回の地域文化を継承するプロジェクトに参加できた五箇中生は幸運であり、これからの人生を人と人の繋がりを大切に、地元を誇りに思う素晴らしい大人に成長して欲しいと思います。



【五箇音頭の謡】



【五箇音頭の踊り】



【関係した方々への御礼】

令和3年生徒会役員立候補者の朝の選挙運動

11月25日(木)より、令和3年生徒会役員選挙の選挙運動が始まりました。生徒会長立候補者が4名、生徒会副会長立候補者が3名です。朝の登校の時間に昇降口で、候補者が選挙公約を口にしながら、挨拶運動を行っています。候補者の選挙公約は次の通りです。

【会長立候補】

- 大塩 円花さん: 笑顔と笑い声があふれる五箇中学校を目指します。
(応援者: 真面目で積極性があり、五箇中学校をよりよくするよう貢献してくれます。)
- 松崎 結椰さん: 五箇中生が笑顔になれるような学校を目指します。
(応援者: 明るくて優しく一生懸命な人柄ですので応援をよろしくお願いします。)
- 鈴木 那奈さん: 五箇中学校がみんなが輝けるステージのような場所にします。
(応援者: 次の五箇中学校を間違いなく担っていく存在です。)
- 吉田 悠斗さん: いろいろな新しい行事を行い、五箇中学校に新しい風を巻き起こします。

【副会長立候補者】 (応援者: みんなを盛り上げてくれるおもしろい方です。)

- 高松 凜さん: 一人ひとりの協力を大切に、よりよい五箇中学校を目指します。
(応援者: 挨拶がとても元気で、活発な五箇中学校にしてくれる人です。)
- 小松 直輝さん: 五箇中学校を笑顔と活気のある学校にします。
(応援者: 大きな声で挨拶ができ、それを周りに気づかせてくれる素晴らしい人です。)
- 鈴木 優斗さん: 五箇中学校を挨拶で明るく楽しい学校にします。
(応援者: 自ら積極的に挨拶をして、みんなを支えてくれる優しい人です。)



【朝の選挙運動の様子】